

軽井沢絵本の森美術館 2026年特別展 ピーターラビット™となかまたち

夏テーマ「ピーターと、ねことねずみのおはなし、ときどきカエル」 info@museen.org

【企画展サイト】

<https://museen.org/news/3846/>

ピーターラビットのなかまたちを通して、絵本シリーズ全ての魅力を紹介！



世界中で読まれる『ピーターラビットのおはなし』
絵をよく読みとくと、知られざる読み方や発見があります。

夏のテーマは、ねことねずみ、かえるのおはなし。
ポターの初期作『2ひきのわるいねずみのおはなし』や、
ねんねこロールの場面が衝撃的な『ひげねずみサミュエル
のおはなし』、『こねこのトムのおはなし』といった、
ポターのユーモアが開花している作品をじっくりご紹介。
涼し気な景色が楽しめる『かえるのジェレミーのおはなし』
なども。

そして、作者ビアトリクス・ポターの知られざる作家像にも
注目。国内におけるポターの第一研究者・吉田新一氏の
コレクションや資料とともに、絵本制作中のエピソードや、
彼女の人生に焦点を当てます。



軽井沢絵本の森美術館 2026年特別展 ピーターラビット™となかまたち

夏テーマ「ピーターと、ねことねずみのおはなし、ときどきカエル」 info@museen.org

【企画展サイト】

<https://museen.org/news/3846/>

お問い合わせ

軽井沢絵本の森美術館

【TEL】0267-48-3340

【E-mail】

【ピーターラビット™について】



TM

世界中で愛されている『ピーターラビットのおはなし』（原題 The Tale of Peter Rabbit、作ビアトリクス・ポター™）の主人公。イギリス湖水地方の農園を舞台にくりひろげられる物語で、1901 年 250 部の自費出版を経て、翌年 1902 年 10 月 全ての絵に色を付け、フレデリック・ウォーン社から刊行。2 年足らずの間に 5 万部を超えるベストセラーとなり、多くのキャラクターが登場する絵本シリーズとなりました。

現在この絵本シリーズは世界 110 か国 48 か国語に翻訳され、累計発行部数 2 億 5,000 万部以上の世界的ベストセラーとなっています。ピーターラビットとユーモラスな仲間たちの物語は、100 年以上にわたり世界中の人々に愛され続け、物語の舞台となった湖水地方は 2017 年世界文化遺産に登録となりました。

2026 年にはポターの生誕から 160 周年を迎えます。

PETER RABBIT™
Beatrix Potter™



BEATRIX POTTER™ © Frederick Warne & Co., 2026.
Frederick Warne & Co. is the owner of all rights, copyrights and trademarks in the Beatrix Potter character names and illustrations.
Licensed by Frederick Warne & Co. Ltd. All Rights Reserved.

各テーマ、会期

夏展：「ピーターと、ねことねずみのおはなし、ときどきカエル」 開催中～10 月 19 日（月）

秋冬展：「ピーターと、冬のおはなし、わらべうた」 2026 年 10 月 24 日（土）～2027 年 1 月 11 日（月）

場所 軽井沢絵本の森美術館 第 2 展示館、第 3 展示館

開館時間 【5～10 月】9 時 30 分～17 時 【11～1 月】10 時～16 時 ※最終入館は閉館 30 分前

休館日 火曜日 ※7 月～9 月は無休、11/3 は開館（11/4 は閉館）12 月・1 月の休館日は HP をご覧ください

入館料 大人 1,000 円、中・高生 700 円、小学生 500 円、小学生未満無料

【エルツおもちゃ博物館のセット券】大人 1,500 円、中・高生 1,000 円、小学生 700 円、小学生未満無料